

非常電源（高圧又は特別高圧で受電する非常電源専用受電設備）試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

消防用設備等の別							
使用区分	共用 ( )						
	消防用設備等のみに使用						
受電方式	φ	W	V	Hz	容量 kVA		
主遮断装置	定格遮断電流	kA		定格電圧	V		
	種別			定格電流	A		
高圧交流負荷開閉器				定格電圧	kV		
				定格電流	A		
高圧カットアウトスイッチ				定格電圧	kV		
				定格電流	A		
変圧器	容量	kVA		1次・2次電圧	V / V		
	種別	油入 乾式	その他	使用区分	専用 共用 ( )		
コンデンサ	容量	kVA		定格電圧	V		
	種別	油入 乾式	その他				
試験項目			種別・容量等の内容		結果		
外観	設置場所等	設置場所					
		不燃専用室・機械室等	換気設備		_____		
			有効な防火区画		_____		
			防水措置		_____		
			出火防止・延焼拡大防止		_____		
			照明設備の有無		_____		
	標識		_____				
構造・性能					_____		
試験	保有距離 (m)	保有距離を確保しなければならない機器等の部分		操作面	点検面	換気面	その他面
		機器名					
		キュービクル式					
		キュービクル式以外	閉鎖型				
オープン式							

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				結 果		
外 観	分 岐 方 法		_____					
	結 線 ・ 接 続		_____					
	表 示		_____					
	耐 震 措 置		_____					
	※絶縁	キュービクル式のもの	高圧充電部	相互間	最小の距離		mm	
				大地間	最小の距離		mm	
			高圧用絶縁電線非接続部	相互間	最小の距離		mm	
				大地間	最小の距離		mm	
		高圧充電部と高圧用絶縁電線非接続部相互間		最小の距離		mm		
		電線端末充電部から絶縁支持物までの沿面距離		最小の距離		mm		
距離	キュービクル式以外のもの	高圧屋内配線	接近対象物	低圧配線		管灯回路の配線、弱電流電線、水管、ガスパ管又はこれらに類するもの	—	
				高圧配線				
				がいし引き配線	がいし引き外			
				がいし引き配線 (mm)				
ケーブル配線 (mm)								
構造・性能		_____						
機 能 試 験	接 地 抵 抗 試 験						Ω	
	※絶縁耐力試験		印加電圧				V	
	※作動試験	保護継電器の作動状況		_____				
遮断器の作動状況		_____						
警報器の作動状況		_____						

非常電源（高圧又は特別高圧で受電する非常電源専用受電設備）

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果
機能試験	※作動試験	計器用スイッチの作動状況	_____
		点検スイッチの作動状況	_____
		電圧の確立	_____
備考	試験実施者が有している資格：		

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 使用区分の（ ）書きは、共用している設備名を記入すること。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 ※印の試験は「キュービクル式非常電源専用受電設備の基準」（昭和50年消防庁告示第7号）（改正平成10年消防庁告示第8号）に適合している旨の表示が付されているものにおいては、当該設備に係る部分について省略することができる。

6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。